

広島県福山市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	66,531,023	60,833,923	127,364,946	52% (R5 98%)	森林整備及びその促進に関する施策
譲与額（円）	182,273,000	61,914,000	244,187,000		

■2023年度（令和5年度）の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	私有林整備	28,170,503	28,170,503	土砂災害未然防止のための里山林整備（災害に強い森づくり事業）として、4.56haの間伐等を実施した。（事業に必要な事務費を含む）
	公有林整備	1,606,000	1,606,000	森林公園の枯損木・危険木の伐採等を実施した。
普及啓発	森林・林業・木材普及活動等	3,358,285	3,358,285	・木材への親しみや利用する意義を伝えるため、親子向けの木育事業を開催した。 ・地域内の木材等の山林資源活用や普及・啓発等が必要とされる経費を支援した。
木材利用	公共建築物の整備等	260,467,480	27,699,135	木材利用の促進のため、公共建築物に木材を活用した。（可能な限り、広島県産材を活用） ・地域のまちづくり拠点である交流館の改築工事 ・小中学校校舎の廊下壁面の木質化 ・高校寄宿舍の木製ベッド購入
基金積立		1,082,386	1,080,077	森林環境譲与税積立基金
合計		294,684,654	61,914,000	

■ 2023年度（令和5年度）の実績（主なもの）

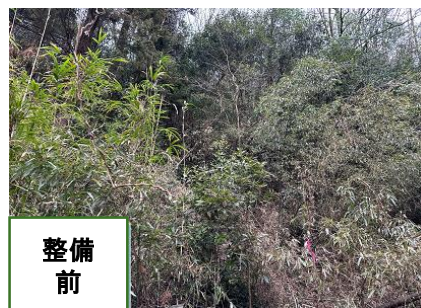
森林整備

①森林整備（災害に強い森づくり事業）の実施

福山市の森林の大半を占める里山林について、防災・減災の考え方に立ち、土砂災害の未然防止につながる里山林整備を進めるため、「福山市災害に強い森づくり基本方針」に沿って、森林整備（間伐等）を実施した。

●2023(R5)実績

・4か所（千田町、沼隈町、本郷町、坪生町）



普及啓発

②木育事業の実施

生活様式の変化等により、木材や木材を生み出す森林への関心が薄れる中、木材への親しみや利用する意義を伝えるため、親子向けの木育事業を実施した。

●2023(R5)実績

・木育イベントの開催、幼稚園・保育所での木育事業（2園）

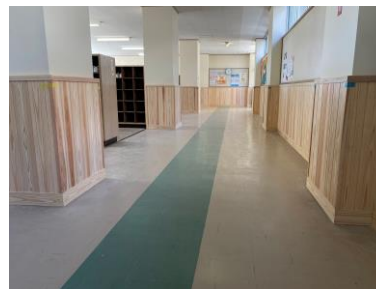


←保育所での木育事業の様子

木材利用

③木材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため、公共建築物等において木材（可能な限り、広島県産材）を活用した。



小中学校廊下の木質化



高校寄宿舍のベッド

■ 今後の実施計画

森林環境譲与税の趣旨である災害の未然防止等を推進するため、災害に強い森づくり事業など、森林整備を中心に活用していく。あわせて、木育事業や公共建築物への木材利用を通じて、市民のみなさまに木材の良さを感じてもらえる機会をつくるなど、幅広い活用を進めていく。